

# 突然の災害発生!!

～ペットの命も守るために～

地震だ!!



- 災害が起きた時に、飼い主はペットと同行避難することが基本とされています。



共同生活を送る中で他の人に対するも様々な配慮が必要。ペットにとっても大きなストレスがかかります。

災害発生時に小荒てないために日頃からの備えが大切です

★ 普段の暮らしの中での防災対策

★ ペットのしつけと健康管理

- 「待て」「おいで」などの基本的なしつけ
- ケージやキャリーに入ることを嫌がらない **犬・猫**
- 不妊、去勢手術を行う **犬・猫** 等があります。

★ ペット用の避難準備用品や備蓄品の確保

優先順位1

- 療法食・薬
- フード、水 → 少なくとも5日分(出来れば7日以上が望ましい)
- 予備の首輪、リード(伸びないもの)
- 食器
- ガムテープ(ケージの補修等)
- 飼い主やペットの情報



優先順位2

- ペットシート
- 排泄物の処理用具
- トイレ用品(猫の場合は使い慣れたトイレ砂)
- タオル、ブラシ
- おもちゃ
- 洗濯ネット



飼い主の連絡先  
ペットの写真  
既往症  
かかりつけの動物病院等



★ ペットが迷子にならないための対策例



- 首輪と迷子札
- 鑑札や狂犬病予防注射票
- マイクロチップ



- 首輪と迷子札
- マイクロチップ

注 猫の首輪はひかりを防止するために力が加わると外れるタイプがよい

★ 避難場所や避難ルート の確認

- 避難場所への所要時間
- 通行できない日時の迂回路

注 ペットを連れて避難可能かその際の注意事項などあらかじめ管轄の自治体へ確認しておきましょう!!

避難場所では様々な人が集り共同生活をするため、トラブルを避けるために、周りの人への配慮が重要です。ペットのストレスや不安を取り除くよう努めるのも私たち飼い主の責務です。飼い主同士の協力体制を作ることも大切です。突然の災害に慌てないために準備をしておきましょう!!

参考

災害時におけるペットの救護対策ガイドライン(環境省)